

「災害発生時の民間による被災者支援の可能性」調査

ご協力をお願い

2018年の「平成30年7月豪雨(西日本豪雨)」から5年が経ちました。発災当時には多くの企業・事業所の皆さまに被災者支援へのご尽力・ご協力をくださり本当にありがとうございました。今後、同じような自然災害等がもしも岡山県内で発生した際に、当時の経験を踏まえながら、より被災者に早く適切な支援を行うために県内の企業・事業所・各組織の皆様に、被災者支援の物資支援やサービス提供等の「可能性」をお伺いいただき、備えとともに県内の繋がり・ネットワークを広げていくことを目指しています。

※本事業は内閣府の「官民連携による被災者支援体制構築」モデル事業として、岡山県内において大規模災害時に被災者に寄り添った細やかで柔軟な支援ができる体制を構築することを目的に実施しています。

<ご回答方法>

回答は次の2つのうちいずれかご都合のよい方法で行ってください。

(1)以下のURLまたは右の二次元バーコードから回答。

<https://jp.surveymonkey.com/r/57W5DVX>

(2)裏面のアンケートへ直接手書きで記入し、下記に記載の事務局まで、

FAX(086-224-0997) または

E-mail(npokayama@gmail.com)で回答。



ご回答期日:2023年9月15日(金)

<調査実施主体>

災害支援ネットワークおかやま(事務局:特定非営利活動法人岡山NPOセンター) (担当:岸)

平成30年7月豪雨での支援を契機に立ち上がった官民連携の災害支援のネットワークです。NPO、企業、土業専門家など様々な組織が立場を超えて、被災者支援に取り組むための連携・官民協働のコーディネート、支援活動支援に取り組むことで、被災時に誰ひとり取り残さない支援の実現を目指しています。

〒700-0822 岡山市北区表町1丁目4-64 上之町ビル3階

電話:086-224-0995 FAX:086-224-0997 メール:npokayama@gmail.com

災害支援
ネットワーク
おかやま

災害時の被災者支援に取り組む
岡山県内唯一で最大のネットワーク

つながり
を
つな
ぎ
ま
る
で



アンケートは裏面へ

↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑

FAX(086-224-0997)または E-mail(npokayama@gmail.com)

災害発生時の民間による被災者支援の「可能性(できるかも)」アンケート

I. 回答者情報

法人・組織名			
ご担当者名		ご担当者役職	
電話番号		メールアドレス	

II. 平成30年7月豪雨の際には、支援活動(ボランティアや物資支援など)をされましたか？ (該当するものに○をつけてください)

①支援活動をした	②社員や取引先の支援をした	③特にしていない
----------	---------------	----------

①または②と回答下さった方は可能な範囲で具体的な内容をお教えてください。

--

III. 今後、岡山県内で自然災害等が発災した際に、できること(できそうなこと)があれば支援に参加いただけますか？ (該当するもの全てに○をつけてください)

①ボランティア参加	②物資の提供	③自社サービスの提供
④寄付	⑤その他(以下に記載ください)	⑥難しい

①～⑤と回答下さった方は、具体的な内容をご記入ください。

--

IV. 「できるかもリスト」*という提供くださる物資を事前登録していただく取り組みを行っています。参画いただける方は二次元コードから登録をお願いいたします。

※ 「できるかもリスト」とは、過去の災害支援情報を基に整理した「支援カタログ」を基に、平時に企業や団体は自分たちが支援できるかもしれない物資の提案をいただくことで、発災時にはボランティアセンターや避難所が必要としている支援とのマッチング提案を可能とする取り組みです。



ご協力ありがとうございました。